

SBC 東京医療大学 健康科学部

2026 年度 総合型選抜Ⅱ期

(10 月 19 日)

基礎力評価試験 問題冊子

<注 意 事 項>

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子の表紙の指定された欄に、受験番号・氏名を記入しなさい。
3. 「受験票」は、机の上の見やすい所に置きなさい。
4. 試験監督者の指示したもの以外は、机の上に置いてはいけません。
置いてはいけない物品：スマートフォン、時刻表示以外の機能がついた時計（スマートウォッチ）
などの電子機器類、定規、コンパスなど
これらのものは身につけてもいけません。
5. 解答用紙（マークシート）には解答欄のほかに次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。マーク部分は、BもしくはHBの鉛筆で塗りつぶしなさい。
（シャープペンシルは不可）
 - ① 受験番号欄—受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - ② 氏名欄—氏名、フリガナを書きなさい。
 - ③ 志望欄—志望の学科にマークしなさい。
 - ④ 選択科目欄—「基礎」にマークしなさい。
6. 解答はすべて、解答用紙（マークシート）の該当欄をBもしくはHBの鉛筆で塗りつぶしなさい。
（シャープペンシルは不可）
7. 問題冊子は試験終了後に回収します。

受験番号	
氏 名	

この試験には、問題Ⅰ～Ⅴを通して問が1～39まであります。解答はすべて各問の右端の ☐ 内に指示された解答欄にマークしなさい。

問題Ⅰ．英文が自然な意味の流れをなすように、下に与えられた語から1つ選んで空所(1)～(6)に補いなさい。

英語の問題Ⅰ～問題Ⅱ(問1～14)は、
使用文章の著作権許諾処理の関係で
非公表とします。

問題Ⅱ．英文を読み、問ア、問イに答えなさい。

英語の問題Ⅰ～問題Ⅱ(問1～14)は、
使用文章の著作権許諾処理の関係で
非公表とします。

問題Ⅲ. 次の問15～問25 に対する答えをそれぞれの選択肢①～④から選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

問15. あるクラスの男子と女子の生徒数の比は3:5です。女子がクラス全体に占める割合は何%ですか。

- ① 37.5% ② 40% ③ 60% ④ 62.5%

15

問16. ある地図上では、0.3cm が実際の距離 7.5km を表します。実際の距離 42km はこの地図上では何 cm で表されますか。

- ① 1.68 cm ② 1.90 cm ③ 4.30 cm ④ 22.5 cm

16

問17. Bさんは1時間に本を36ページ読むことができます。この割合で本を読むとき、45分間では何ページ読めることになりますか。

- ① 4 ページ ② 27 ページ ③ 43 ページ ④ 72 ページ

17

問18. a, b は正の整数で、 ab は6で割り切れます。 a, b についての次の3つの記述のうち正しいものはどれですか。

- I. a, b のうち一方は必ず2で割り切れて、もう一方は必ず3で割り切れる。
 II. a, b のどちらか一方は必ず6で割り切れる。
 III. ab は必ず2でも3でも割り切れる。

- ① Iのみ ② IIのみ
 ③ IIIのみ ④ IとIIIのみ

18

問19. 次式の右辺の空欄にあてはまるのはどれですか。 $a \neq 0$ とします。

$$\frac{\frac{2}{4}}{3a^3} = \square$$

- ① $\frac{3a^3}{2}$ ② $4a^3$ ③ $\frac{8}{3a^3}$ ④ $\frac{2}{3a^3}$

19

【計算用紙】

問20. x の方程式

$$x^2 + 5x + k = 0$$

が実数解を持つような整数 k のうち、最も大きいものを求めなさい。

- ① 4 ② 6 ③ 7 ④ 12

20

問21. xy 座標平面上の直線 $3x + 4y = 24$ の傾きを答えなさい。

- ① $-\frac{4}{3}$ ② $-\frac{3}{4}$ ③ 0 ④ $\frac{3}{4}$

21

問22. x の関数 $f(x) = 3x + 2$ があります。 $f(a) = 17$ のとき、 a の値を求めなさい。

- ① 5 ② 9 ③ 11 ④ 15

22

問23. $\sin A = 0.6$, $\angle ACB = 90^\circ$ なる三角形 ABC があります。 $\sin B$ の値を求めなさい。

- ① 0.36 ② 0.40 ③ 0.64 ④ 0.80

23

問24～問25. A 君が 5 枚の硬貨を同時に投げて、B さんが 5 枚それぞれの裏表を予測します。ただし、どの硬貨も、表が出る確率と裏が出る確率は等しいとします。次の問24～問25に答えなさい。

問24. 5 枚とも B さんの予測が当たる確率を求めなさい。

- ① $\frac{1}{50}$ ② $\frac{1}{32}$ ③ $\frac{1}{16}$ ④ $\frac{1}{5}$

24

問25. 少なくとも 1 枚は B さんの予測が当たる確率を求めなさい。

- ① $\frac{4}{5}$ ② $\frac{15}{16}$ ③ $\frac{31}{32}$ ④ $\frac{49}{50}$

25

【計算用紙】

問題Ⅳ. 次の問26～問34 について、それぞれの指示文にしたがって選択肢①～④から最も適切なものを選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

問26. 次の空欄に入る最も適切な語を選びなさい。

去年は負けたが、今年の大会で見事に雪辱^{せつじょく}を

- ① 果たした ② 晴らした ③ 返した ④ そそいだ

26

問27. 次の【意味】をあらわす四字熟語として、最も適切なものを選びなさい。

【意味：結果はどうだろうと、行動や運命をともにすること】

- ① 温故知新 ② 臥薪嘗胆 ③ 一蓮托生 ④ 画竜点睛

27

問28. 次の下線部の漢字として、最も適切なものを選びなさい。

議事の進行役を議長から副議長に力える

- ① 変える ② 替える ③ 換える ④ 代える

28

問29. 次のカタカナの漢字と同じものをひとつ選びなさい。

睡眠時無呼吸症コウ群と診断された。

- ① 生徒会に立コウ補する。 ② 投手が野手に転コウする。
③ 他県に転コウする。 ④ 即コウ性のある薬を飲む。

29

問30. 次の下線部の読み方として、最も適切なものを選びなさい。

下半期の売り上げが芳しくない

- ① よろしく ② いちじるしく
③ はかばかしく ④ かんばしく

30

問31. 次の語と共通する意味をもつものとして最も適切なものを選びなさい。

「詳細」

- ① 摘要 ② 委細 ③ 概略 ④ 簡略

31

問32. 次の熟語の使い方として最も適切なものを選びなさい。

「発覚」

- ① 今日の夕食は大好きなカレーライスであることが発覚した。
 ② 社長が被災地に巨額の寄付をしていたことが発覚した。
 ③ 食品の消費期限を偽装していたことが発覚した。
 ④ 彼はデザインの才能があったことが発覚した。

32

問33. 次の下線部の慣用句の使い方として最も適切なものを選びなさい。

- ① 今日は上司と出張に行くので、気が置けない。
 ② 彼は長年の努力の末に成功した。まさにけがの功名だ。
 ③ 彼が焼け石に水のように機転を利かせて、トラブルを解決した。
 ④ 立て板に水のごとく話し、彼女は討論をリードした。

33

問34. 次の〔作者名〕と〔作品名〕との組み合わせとして、正しいものを選びなさい。

- ① 〔作者名〕 夏目 漱石 〔作品名〕 『雪国』
 ② 〔作者名〕 三島 由紀夫 〔作品名〕 『春の雪』
 ③ 〔作者名〕 川端 康成 〔作品名〕 『細雪』
 ④ 〔作者名〕 谷崎 潤一郎 〔作品名〕 『それから』

34

問題Ⅴ. 次の文章を読み、問35～問39 についてそれぞれ選択肢①～④から最も適切なものを選び、その番号を解答欄にマークしなさい。なお、出題にあたり本文を一部省略した。

どんな社会でも人々の間には富や権力や（A）威信の違いがあり、その配分状態から個人の社会的地位が区別される。ほとんどの人が社会化¹の過程を経て何らかの職業につき、そこでの権限や報酬によって社会的地位体系の一角を占めるようになる以上、そこには社会的選抜の問題が必ず発生する。社会的に重要と見なされる地位には誰がつくのか、そこでの選抜の基準は何か、親は自分の地位を子どもに継承させることができるのか、それとも子どもが自分の力だけで地位を築いていくのか、そうした問題である。【 ① 】

これらの点について、社会には一定のルールや規範が存在し、たいてい世代を超えて安定した地位配分のパターンがつくられている。現代の学校制度は、人々を各種の職業に結びつけるゲートキーパーとしての役割を果たしており、それによってこの問題の解決に貢献している。【 ② 】

社会的選抜の古典的な問題は、国政に携わる官僚の任用である。例えば、江戸時代であればその担い手は武士に限定され、かつ家柄によって就ける役職が決まっていた。これに対して、

（B）官吏任用制度が整備された明治中期以降は、一定の学歴要件と競争試験の結果によって人材選抜が行われている。前者のように、個人の資質や能力ではなく身分や家柄を第一義とする選抜は、人の属性（ascription）による選抜である。性別・年齢・人種（民族）・階級など、出生時点で個人に付与される特徴が考慮される場合も、属性基準が適用されているといえる。他方、後者のように、個人の出自ではなく資質や能力あるいはその人が成し遂げた功績などを重視して行われる選抜は、人の業績（achievement）による選抜である。一方はその人が「何者であるか」を問題にし、他方は ア。

もちろん二つの基準は理念型²であって、現実の選抜が純粹にどちらか一方で成り立つわけではない。身分や家柄で役職が与えられるとしても、そのなかに能力競争を持ち込むことは可能だし、出自³がすべてだとしても長年の訓練や経験によって結果的に最も有能な者がその地位に就いていると見なせる場合もある。（中略）業績基準が支配しているといわれる現代社会でも、属性基準が完全に否定ないし排除されているわけではない。

また、これらは社会構造の特徴を明らかにするための分析的な概念であって、属性による選抜よりも業績による選抜のほうが価値的に優れていることを前提としていない。少なくとも、この区別を最初に提示したとされる人類学者の R. リントン（Linton, Ralph）は両者を同等のものと見なししていた。実際、リントンは個人の思考力や創造性が求められるのは、社会システムが新しい環境に対して適応を迫られるときであり、環境適応が回復されれば業績ではなく属性と訓練の組み合わせのほうが優勢になると述べている。そのように、かつては社会的選抜について必ずしも明確な（C）趨勢が仮定されていなかった点に注意しておきたい。【 ③ 】

属性から業績へという社会の変化が強く意識されるようになるのは、産業構造や職業構造の近代化が進み、多くの人が学校制度に積極的に関わるようになる 20 世紀後半になってからのことである。【 ④ 】

社会の進歩と変革が自己目的化⁴され、短期間のうちに目まぐるしく様相を変える現代社会は、リントンのいう イ であり、業績基準を前面に押し出して、新しい才能や能力を求め続けなければならない社会であるといえるかもしれない。現実には、官僚制が支配する公的組織だけでなく、一般の民間企業も学歴や資格やスキルを応募条件に掲げ、試験による競争的な選抜を行っている。今日では、業績基準による選抜が社会階層の全域に広がっているといつてよいだろう。（後略）

（近藤博之「メリトクラシーと学歴」『教育の社会学』放送大学教育振興会）

1 社会化——個人が集団や社会の成員として適合的な行動様式を習得する過程。

2 理念型——マックス・ウェーバーの社会科学方法論の概念の一つ。ある現象について、現実をありのままに再現するのではなく、現実にはばらばらに存在している諸特徴をとりだし、それ自身矛盾のないように構成したもの。現実を素材として構成されるが、現実そのものとは異なる。

3 出自——出どころ。うまれ。

4 自己目的化——本来は目標を達成するための手段にすぎないものが、目的そのものとして追い求められるようになること。

問35. 下線部（A）～（C）の読みとして組み合わせの正しいものを選びなさい。

	(A)威信	(B)官吏	(C)趨勢
①	いしん	かんり	すうせい
②	かくしん	かんし	そうせい
③	いしん	かんし	すうせい
④	かくしん	かんり	そうせい

35

問36. 次の文は本文中に入れるべきものである。最も適切な箇所を本文中の【 ① 】～【 ④ 】の中から選びなさい。

つまり、学校の働きが社会の不平等構造を支えているのである。

36

問37. 空欄 ア に入る文として最も適切なものを選びなさい。

- ① その人に「何ができるか」を問題にしないという違いがある
- ② その人が「何者であるか」を問題にするという点は同じである
- ③ その人に「何ができるか」を問題にするという違いがある
- ④ その人が「何者であるか」を問題にしないという点は同じである

37

問38. 空欄 イ に入る文として最も適切なものを選びなさい。

- ① 業績基準と属性基準が同等の社会
- ② 環境適応の困難性が常態化した社会
- ③ 属性と訓練の組み合わせのほうが優勢な社会
- ④ 環境適応が回復された社会

38

問39 は次のページにあります。

問39. 大まかな要旨を本文の順に並べ替えた場合、正しい順番になっているものを選びなさい。

- A 社会には安定した地位配分の規範があり、学校制度が人々を職業に結びつける役割を果たし、社会的選抜の仕組みを担っている。
- B 歴史的に、江戸時代の官僚任用は家柄に基づく「属性基準」であったのに対し、明治以降は学歴や試験による「業績基準」が導入された。
- C 現実の選抜は属性と業績が混ざり合い、状況に応じてどちらかが優勢となるものであり、必ずしも業績基準が価値的に優れているとは限らない。
- D 社会には富や権力などによる地位の差があり、重要な地位を誰が担うのか、その基準や継承の可否といった社会的選抜の問題が必然的に生じる。
- E 20 世紀後半の産業・職業構造の近代化と学校制度の拡大以降、業績基準が強調されるようになり、現代社会では学歴・資格・試験による選抜が社会全体に広がっている。

① D→C→B→A→E

② D→B→A→C→E

③ D→B→C→A→E

④ D→A→B→C→E

39

これで問題は終わりです。

